

春の全国交通安全運動

春の全国交通安全運動に併せて、町内各所で交通安全啓発運動が行われました。

6日には、赤来ライオンズクラブ・森島建設が「交通安全パレード」を実施。12日には、雲南地区交通安全協会飯南支部が赤名小学校に、シンバル、鉄琴、指揮杖・パレード用の旗を寄贈されました。

15日には、赤名小学校の児童による交通安全パレードが実施され、児童は寄贈された楽器を演奏しながら赤名連坦地内を行進しました。



赤名小学校を出発する児童

4/6
火

4/15
木



交通安全協会飯南支部 和田幹雄さん(左)



赤名保育所前で園児といーにゃんがお出迎え

春の頓原を巡る 頓原歴史探訪

4/18
日

頓原公民館の新事業「頓原歴史探訪」に併せ、「春のウォーキング」が開催され、町内から18人が参加しました。

信藤一郎さん(頓原の案内で、頓原の古道を巡り、普段は見られないお寺の格天井や石仏を見学。「昔の街並み解説」に耳を傾けながら散策を楽しみました。

その後、頓原に約50カ所ある山城の「一祇園山」へ登り、山の地形や歴史を学びました。

歴史と春を感じに 賀田城新緑ウォーキング

4/22
木

下来島にある賀田城跡を散策する「賀田城新緑ウォーキング」が開催されました。

当日は9人が参加し、加田の湯から賀田城山頂までの道のりを散策。ウォーキングの途中では、草花やタケノコが生えているのを見たり、賀田城の歴史や山城の構造などの説明を聞いたりして楽しみました。

イベントは来島公民館が主催。秋には「紅葉ウォーキング」も開催される予定です。



秋に真っ赤に染まる紅葉の木を眺める参加者



祇園山の中腹から頓原の街を一望

優しく、たくましく、心豊かな人間性を磨く わたるべの学校

4/25
日

志々公民館の恒例行事「わたるべの学校」が今年度も始まりました。

子どもたちは保護者と一緒に、さくら広場(志々小学校付近)でグラウンドゴルフを楽しんだ後、広場で摘んだヨモギを草餅にして食べました。

わたるべの学校は、平成8年度から毎月開催。志々地区を舞台に、さつま芋づくり、通学合宿(地域民泊、寺泊)、声かけ訪問、人権カレンダーづくりなど、さまざまな活動を行っています。



「お母さんには負けないよ」

谷間の楽校 自然と遊ぼう!山菜採集+α

4/25
日

藤の花が咲き始めた谷地区で「谷間の楽校自然と遊ぼう!山菜採集+α」が開催されました。

講師に森林セラピーガイドの荻野英明さんを迎え、山野草の名前やその由来、食べ方など学びながら約2キロのコースを2時間かけて散策しました。

散策後、参加者へのお土産に「揚げたての山菜天ぷら」が配られ、参加者は嬉しそうに顔を天ぷらを持ち帰っていました。



植物の名前を積極的に質問する参加者。この日は23人が参加

松江武者行列×赤名史談会 松田左近の墓参り

4/25
日

松江武者行列の武者が、赤穴瀬戸山城と松田左近(関ヶ原の戦い後の城代)のお墓を訪ねるイベントが開催されました。

道の駅赤来高原を出発し、赤名連坦地を練り歩いた武者一行は、赤穴瀬戸山城山麓にある松田左近のお墓にお参りし、本丸を目指しました。

このイベントには、赤穴瀬戸山城の整備ガイドを行う赤名史談会のメンバーや、町内の山城整備に携わる人たちなど約30人が参加。武者の道中には、地域住民が武者に声援を送ったり、写真撮影をしたりして賑わいました。



道の駅赤来高原での出陣式



松田左近のお墓参り



地域住民がお出迎え